

アジアと日本の架け橋に！



2020年までに
3000人以上の
“日本語パートナーズ”を
派遣します。

国際交流基金アジアセンターでは、ASEAN諸国の教育機関で日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、一定期間日本から派遣する“日本語パートナーズ”派遣事業を実施しています。派遣先は主に中等教育機関、日本で言うと高校です。

日本語の授業のアシスタントをしたり、日本文化を紹介したり。また、授業以外でも多くの交流を行っていただきます。きっと、あなたは‘教える’だけでなく、現地の言語や文化・習慣について‘学べる’ことでしょう。

約半年から一年未満と短い期間ですが、多くを発見・吸収し、それを周囲へ、未来へ、どんどん広げる…そんな人になってみませんか？



【ASEANとは？】Association of South-East Asian Nationsの略で「東南アジア諸国連合」のこと。2014年現在、東南アジア10か国で構成されています。ASEANは過去10年間に高い経済成長を見せており、今後世界の「開かれた成長センター」となる潜在力が世界各国から注目されています。（外務省ウェブサイトより抜粋）

アジアの絆を強くする。

ASIAcenter
JAPAN FOUNDATION

国際交流基金アジアセンター “日本語パートナーズ” 派遣事業

電話：03-5369-6136 FAX：03-5369-6036

Eメール：nihongopartners@jpf.go.jp

URL：www.jfac.jp



あなたの情熱、大募集！

どの国へ、どのくらい行くの？

今後の募集予定は以下の通りです。

※派遣先機関の都合により、派遣人数等が変更になる可能性があります。

派遣先国・人数（予定）	募集開始時期（予定）	派遣期間（予定）
フィリピン2期（計10名）	2014年11月下旬頃	第1グループ： 2015年6月上旬～2016年3月下旬（約10か月）／8名
		第2グループ： 2015年8月上旬～2016年3月下旬（約8か月）／2名
ミャンマー1期（1名）	2014年11月下旬頃	2015年5月下旬～2016年3月中旬（約10か月）
インドネシア4期（計50名）	2014年12月中旬頃	第1グループ： 2015年9月中旬～2016年3月中旬（約6か月）／25名
		第2グループ： 2015年9月下旬～2016年3月下旬（約6か月）／25名
ベトナム2期（10名）	2014年12月中旬頃	2015年8月中旬～2016年6月中旬（約10か月）
マレーシア2期（人数未定）	2015年6月頃	2016年1月頃～2016年10月頃（10か月）
タイ3期（人数未定）	2015年5月頃	未定

※今後、段階的にシンガポール、カンボジア、ラオス、ブルネイへの募集も行う予定です。

※募集開始時期は予定と前後する可能性があります。国際交流基金アジアセンターウェブサイト（www.jfac.jp）でご確認ください。

現地でどんなことをするの？

大きな柱は3つ。

- ・現地教師のアシスタントとして授業運営に携わること
 - ・派遣先校の生徒や地域の人たちに日本文化の紹介を通じた交流活動を行うこと
 - ・“日本語パートナーズ”自身も現地の言葉や文化についての学びを深め、それをどんどん情報発信すること
- “日本語パートナーズ”には赴任する前の研修で、現地での活動に必要な技能、生活に必要な語学や知識を学んでいただきます。

どうやって応募するの？

主な応募要件は「満20歳から満69歳で日本国籍を有する方」「日常英会話ができる方」「派遣前研修（約1か月間）に全日参加できる方」「心身ともに健康な方」など。

日本語を教えた経験がなくても大丈夫。特技のある方、人生のキャリアを積んだ方、アジアとの交流に熱意を持った方の応募をお待ちしています。詳しい応募要件、締め切り、待遇などは国際交流基金アジアセンターのウェブサイトでご覧になれます。また、募集に関する情報などはメルマガジンでも配信しています。



メルマガ登録はこちら↑

